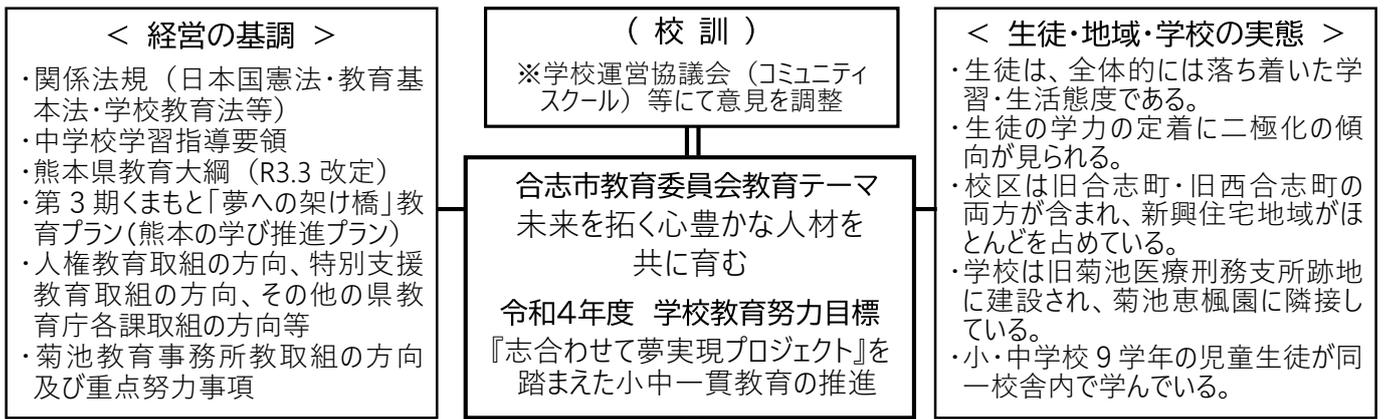
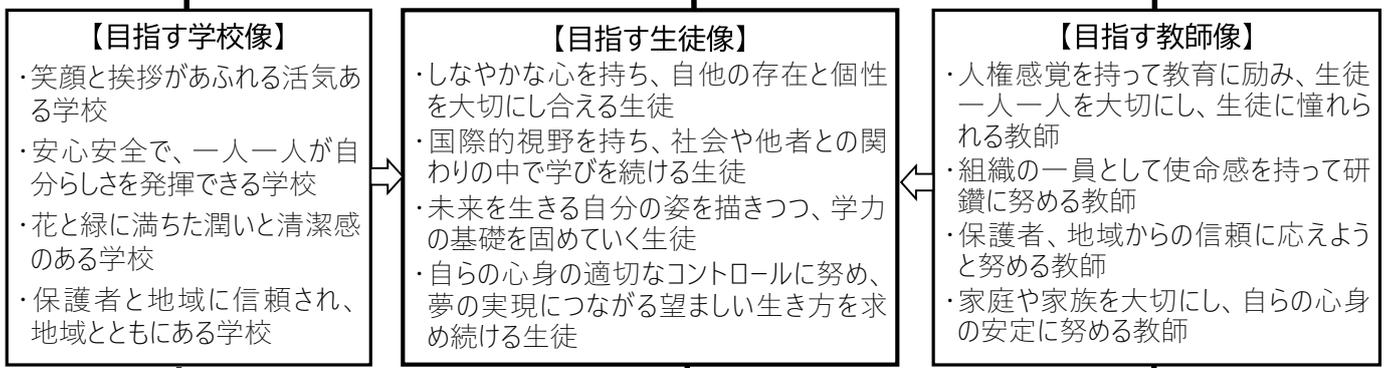


本校教育目標と経営方針（令和4年度）



< 中学校区学校教育目標 >
自他の存在を大切にし、自ら考え、自ら行動する児童生徒の育成

【学校教育目標】 夢と誇りを持ち、自分らしく主体的に行動できる生徒の育成



【学校経営の方針】

- ① 人間尊重の教育に徹し、愛情と信頼に溢れ、生徒一人一人が「夢と誇り」を持てる学校を目指す。
- ② 学校教育目標の具現化を目指し、その達成のための具体的な方策に全職員が一枚岩で取り組む。
- ③ 小中一体の施設・設備やICTの機器・環境等の活用を通して、先進的な教育実践を目指す。
- ④ 保護者や地域のニーズに対応し、連携・協働を強める中で、地域とともにある学校としての信頼を得る。
- ⑤ 新たな歴史と伝統を創造すべく、全職員の英知を総合化して校風を醸成・発展させる。

重点目標(努力目標・実践事項)			
確かな学力の向上	豊かな心の育成	たくましい身体の育成	特色ある学校づくり・職場環境等
(1) 自己教育力の育成 ◎ 「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善 ○ ICTを活用した授業の日常化 (2) 基礎・基本の徹底 ◎ 生活ノートやタブレットを活用した家庭学習の充実 ○ 学年担任制による学習習慣の確立 (3) 思考力・判断力・表現力の向上 ◎ プレゼン教育の推進 ○ 校内研修・OJT を通じた「共に学び合う」授業への転換 (4) 特別支援教育の充実 ◎ 生徒一人一人の教育的ニーズに最適化された学習環境の実現	(1) 人権教育の推進 ◎ 「ハンセン病問題」をもう一つの柱とした人権学習の充実 (2) 規範意識と支持的風土の醸成 ◎ 黙想、あいさつ・返事、靴そろえ、等の共通実践 ○ 「隠れたカリキュラム」の重視 (3) 道徳教育の充実 ○ ローテーション道徳の実施 ○ 「特別な教科道徳」の趣旨を踏まえた授業実践 (4) 生徒指導の充実 ◎ いじめの積極的認知と不登校生徒への教育保障 ○ ストレス対処教育及び教育相談機能の充実	(1) 基本的な生活習慣の確立 ◎ 朝起き、朝食摂取、等の習慣化 (2) 健康・安全教育の充実 ◎ メディア等を節度をもって使用する生活習慣の育成 ○ 危険予知能力と危機回避能力の育成 (3) 教育活動全体を通じた体力向上 ◎ 部活動のあり方の見直し ○ スポーツテストの結果の分析と対応 (4) 食育の推進 ○ 給食指導の充実	(1) 働き方改革（在校等時間の縮減等）の推進 ◎ グループウェアや校務支援ソフトの有効活用 ○ 休暇取得や定時退勤をしやすい職場環境づくり (2) 地域とともにある学校づくり ○ コミュニティスクールを中心とした中学校区における連携・協働 (3) 体験・交流活動の充実 ◎ ボランティア（生徒会・JRC等）活動の充実 (4) 不祥事防止及び危機管理の徹底 (5) 新型コロナウイルスへの適切な対応

